

# 議論の中から新発見

## 一般会計補正予算 (コロナ支援策以外)

アピアランスケア支援補助制度を創設します

がん治療に伴う外見変貌による患者の心理的・経済的負担を軽減し、社会復帰を促進するため、医療用ウィッグや乳房補正具の購入費用を補助します。(上限額2万円)

440万円

**Q** 申請にはどのような書類が必要か

**A** がん治療を受けていること、及び治療に伴い脱毛または乳房を切除したことを証明する書類の写し、補整具の購入に係る領収書、住民票の写しの3点。

**Q** いつから購入したものが補助対象となるのか。

**A** 平成4年4月1日以降に購入したものに限り。なお、申請書の提出期

限は購入した日の翌日から1年以内。

子宮頸がんワクチンの接種費用を助成します

定期予防接種の対象年齢経過後に、実費でワクチン接種をした方に、接種費用を助成します。

180万2千円

**Q** 接種費用を助成するに当たり必要な書類として、領収書または額及び接種回数を証明できる書類とあるが、証明書等金額が記載されていない書類で申請する方への対応は。

**A** 母子健康手帳の接種が分かるもの、接種済証または接種証明書で確認する。

**Q** 対象者への周知は。

**A** 公費接種による接種完了の記録がない平成9年4月2日から18年4月1日までに生まれた方に

5月31日付で予診票等を発送した。通知文の中に、過去に任意接種された方への償還払いについて、ホームページ・広報等で知らせる旨を案内している。

農業者等の生産力強化を図る取り組みを支援します

水田・畑作・野菜・果樹等の地域の営農戦略として定めた「産地・パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が計画した生産力強化を図る取り組みを支援します。

410万8千円

**Q** 対象となる条件、事業内容は。

**A** 愛知県知事から承認を受けた令和4年度の事業実施計画の取り組み。追加された対象事業の内容は、レンコン事業については8件の農業機械等の導入で、対象事業経費は合計で約1030万円。

米、麦、大豆については1件の農業機械等の導入で、約348万円。

**Q** 計画を立てるに当たってどのような注意点があるのか。

**A** この補助事業を受けるに当たり、産地一体となった産地戦略をつくる。その戦略の目標達成のために、個々の担い手となる農家などが生産10%以上向上の成果目標に取り組み計画が必要となる。

森川花はす田拡張のため土地を買います

道の駅周辺整備事業の用地取得のため(2千万円以上・5千m<sup>2</sup>以上の場合)、議会の承認を得ます。

**Q** 1,195,000円とは相場として適正か。

**A** 単価は、令和3年7月を鑑定基準日とし、不動産鑑定評価で算定した。農地のため、農業収益により求めた収益価格を参考とし、鑑定評価額を決定した。

**Q** 周りにほとんど住民がない。近隣公園の趣旨から外れるのでは。

**A** 誘致地区の概念は平成15年まではあった。現在は、概念は当然残っているが、地域の実情に応じて都市計画区域内で設置する公園として認められている。



▶現在の花はす田